

## 副町長退任あいさつ

(前) 小野町副町長 大江 賢一



町民の皆さま、また「ふるさと小野町会」はじめ町ゆかりの皆さま、2年間大変お世話になりました。

東日本大震災直後の平成25年4月1日に着任し、与えられた任期の途中ではありますが、このたび県に復帰することとなり、3月31日をもって副町長を退任いたしました。皆さまには、公私ともさまざまなお立場で一緒に過ごしていただき、また、たくさんのご指導やご助言をいただき、本当にありがとうございます。

小野町での2年間は震災からの復旧・復興に向けた大変な時期に当たりましたが、それ故に、皆さまとの出会いや多くの経験は、私にとってより強く大きな財産となるものであります。この財産は、今後の県職員生活に大いに生かしていかねばならず、常に小野町を第一に、福島県の復興、さらなる発展に努めていきたいと考えております。

そのような中、小野町では河川改修、病院移転新築などにより、町中心部が大きく様変わりしようとしているところであり、携わった者として今後も注目をし、できうる限りの応援をしていきたいと考えておりますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

私的な面では「小野町ソフトボールクラブ」にお誘いを

いただき、ケガをしてばかりで満足な活動はできませんでしたが、早朝の練習、時々試合とそれに続くバーベキューなど楽しい時間を過ごすことができました。今後、機会があれば「飛び入り参加」もしてみたいと思っておりますので、その際はよろしくお願いたします。残念ながら、クラブは参加者の減少などからやや低迷した状況にあります。今後、かつてのような盛況を取り戻すことと会員の皆さまがいつまでもお元気に活躍されることをご期待いたします。

最後に、あらためまして小野町の皆さまに感謝を申し上げるとともに、一層のご多幸・ご健勝をお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

### まちづくりアドバイザーを委嘱しています

町では、まちづくりの主役である町民を中心として、地域の特性を生かした自立したまちづくりを行うため、専門的な知識を有する方をアドバイザーとして委嘱しています。

町民の方が参画する団体が行うまちづくりに関する会議、講演会などにアドバイザーを派遣することも可能ですので、詳しくはお問い合わせください。

◎平成24年度実績

小野町商工会が主催する会議への派遣など

企画商工課 ☎72-6939



商工会主催の会議の様子